さめがわ

［広報］

11
November 2016
第751号
平成28年11月1日発行
（毎月1日発行）

Public Relations SAMEGAWA



ゴーグルを通して見えるのは2000人の小さな観客

うまいもの祭りで観客を魅了したフリースタイルモトクロス

【特集】

9.25県南地方総合防災訓練

大規模地震発生

そのとき村は…

高原の鮫川うまいもの祭り（関連記事15ページ）





【災害対策本部設置】
鮫川小校庭に災害対策本部を設置。役場の各課長が村内の被害状況を統監(村長)に報告した

平成 28 年度県南地方総合防災訓練は9月 25 日、村内6会場で繰り広げられました。村消防団員をはじめ、県南地方８市町村などから、37 機関・団体、総勢700 人が参加し、災害時の迅速な対応について確認し合うとともに、防災への意識を新たにしました。参加者らは本番さながらの緊張感で訓練に臨んでいました。

9.25　県南地方総合防災訓練

大規模地震発生
そのとき村は…

大規模地震が発生
鮫川で震度6弱

訓練は、福島県消防協会東白川支部および白河支部、白河地方広域市町村圏消防本部、鮫川村の主催。福島県県南地方振興局の共催で行われました。非常に強い台風の影響で大雨の中、福島県沖を震源とする大規模地震が発生（鮫川震度6弱）。村内では土砂災害、建物の倒壊や火災などにより多数の負傷者がでたほか、電気、水道、通信などのライフライン施設にもかなりの被害がでている模様―との想定で行われました。

午前8時30分、鮫川小校庭に災害対策本部を設置し訓練を開始。鮫川小や保健センター、農業者トレーニングセンター、青少年広場などを会場に、学校避難訓練、はしご車による要救助者救出訓練、障害物撤去および車両排除訓練、炊き出し訓練、防災ヘリコプターの放水訓練などが約3時間半にわたり繰り広げられました。

訓練会場には大勢の見物人が訪れ、訓練の様子を真剣な表情で見守っていました。



【交通事故救急救助訓練】
交通事故が発生し、車内に残された負傷者を救助隊が救出し、救急車で搬送した



【ボランティア受付訓練、救援物資受け渡し訓練】
農業者トレーニングセンターに災害ボランティアセンターを設置。ボランティアの受け付け、救援物資の受け渡しを行った



【はしご車による要救助者救出訓練】
鮫川小から出火、消防団が消火活動にあたる中、逃げ遅れた要救助者をはしご車で救出した



【シェイクアウト・避難訓練】
地震の揺れから身を守る初期行動をとり、校舎外へ全校生徒避難を行った



【要援護者救助・トリアージ訓練】

ひだまり荘内で負傷した利用者を救護所へ搬送し、重症度に応じて治療の優先順位を決定した



【建物火災防御訓練】

建物火災が発生し、住民による初期消火が行われたが、消火器対応能力を超える火災のため、消防団が消火活動を行った



【倒壊建物からの救護・応急手当訓練】

倒壊建物が発生したことを想定し、近隣住民による救護・応急手当を行った

9.25　県南地方総合防災訓練

大規模地震発生
そのとき村は…



【炊き出し訓練】

大規模避難所を想定し、給食センター前で村赤十字奉仕団が７００食分のカレーを調理。自衛隊炊飯車が米飯調理を行った



【林野火災消火訓練】

青少年広場南側山林で林野火災が発生。消防団が消火作業を行うとともに、防災ヘリコプターの出動により、空陸一体となった消火活動を行った



煙で充満したハウスの中を歩き、避難の難しさや怖さを体験

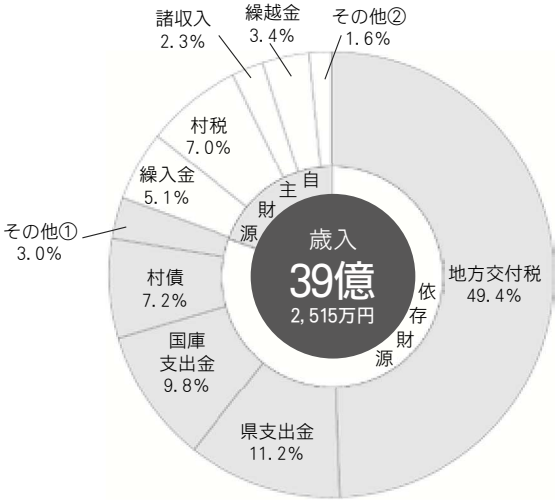


真剣な表情で訓練を見守る方々

平成27年度決算報告

むらの家計簿

村の平成27年度の決算がまとまり、９月中旬に行われた第５回村議会定例会で認定されました。一般会計は、歳入が39億2,515万円、歳出が37億7,093万円で1億5,422万円の黒字となりました。今月は、平成27年度決算のあらましをお知らせします。



■会計別決算の状況

会計別		歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計		39億2,515万円	37億7,093万円	1億5,422万円
特別会計		14億9,735万円	13億9,594万円	1億141万円
国民健康保険	事業勘定	6億533万円	5億7,973万円	2,560万円
	直診勘定	7,915万円	6,625万円	1,290万円
簡易水道事業		1億6,641万円	1億2,036万円	4,605万円
村営バス事業		1,208万円	980万円	228万円
集落排水事業		3,470万円	3,311万円	159万円
介護保険		4億4,920万円	4億3,741万円	1,179万円
交流施設		1,306万円	1,223万円	83万円
学校給食センター		1億238万円	1億207万円	31万円
後期高齢者医療		3,504万円	3,498万円	6万円
決算総額		54億2,250万円	51億6,687万円	2億5,563万円

一般会計 歳入

依存財源が増加し、全体の81%に

一般会計の歳入総額は、前年度より6120万円減となりました。これは繰越金や県支出金および配当割交付金などの減少によるものです。

自主財源の中で最も多いのは村税で全体の7・0%を占めましたが、前年度と比較すると279万円（1・0%）の減となりました。これは、村民税の法人分、固定資産税、村たばこ税などの減少によるものです。次いで、繰入金は、各種基金から所要額を繰り入れたものの前年度より3億1056万円（60・7%）減少し、全体のうち5・1%を占めました。

次に、歳入全体の8割超を占める依存財源は、そのおよそ半数が地方交付税です。普通交付税は前年度と同程度となりましたが、特別交付税と震災復興特別交付税が増となったため、前年度より1億1873万円（6・5%）の増となりました。また、国庫支出金は社会資本整備総合交付金、地域活性化・地域住民生活等緊急支援金などが増え、前年度より1億890万円（39・3%）の増。県支出金は、被災農業者向け経営体育成支援事業費補助金や除染対策事業交付金、緊急雇用創出基金事業補助金などが減少し、前年度より5115万円（10・4%）の減となりました。

一般会計 歳出

土木費が約45%増の大幅な伸び

歳出総額は前年度に比べて859万円（2・2%）の減少となりました。最も割合を占めたのが総務費で、前年度より1億70万円（11・8%）増となりました。

これは、地域創生総合支援事業などの増によるものです。次いで、民

お金の使いみち

村は、復興計画に定める諸政策により村民の健康を見守り、風評被害の克服や産業の復興を後押しするさまざまな事業を展開するとともに、第4次振興計画に定める事業の実現のため、財源確保に工夫を凝らし、費用対効果を見極めて各種施策を進めてきました。

平成27年度に実施した主な事業を紹介します。



公営住宅宿ノ入団地整備事業
9,474万円

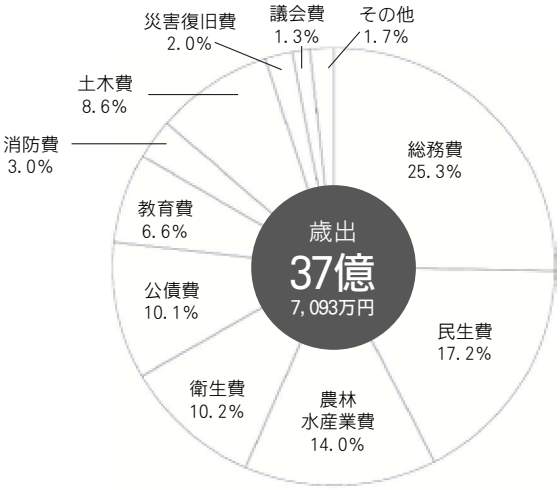
社会資本整備交付金および公営住宅建設事業債を活用し、赤坂中野字宿ノ入地内に木造平屋建て2棟5戸を新たに建設しました。



スクールバス購入事業
1,447万円

児童・生徒の安全な交通手段を確保するため、へき地児童生徒援助事業費補助金によりスクールバス1台を更新しました。

生費が前年度に比べて１７５６万円（２・６％）減少し、全体の17・２％を占めました。次に多いのが農林水産業費で、前年度に比べ１億４６４９万円（21・８％）減となり、全体の14・０％を占めました。これは、農産物備蓄倉庫改修工事や未来の担い手拠点施設改修工事などが前年度完了したためです。土木費は、前年度に比べ１億８７万円（45・３％）の増となり、全体の８・６％を占めました。これは、村道維持補修事業や公営住宅整備事業の増によるものです。



特別会計
８つすべての会計が黒字で決算

特定の事業を行うために一般会計と分けて経理する特別会計は、国民健康保険（事業勘定、直診勘定）、簡易水道事業、村営バス事業、集落排水事業、介護保険、交流施設、学校給食センター、後期高齢者医療の８つがあり、27年度は、全体で歳入が14億９７３５万円（５・９％増）、歳出が13億９５９４万円（３・０％増）となり、１億１４１万円の黒字となりました。

平成27年度 財政状況 健全財政を維持

財政健全化判断比率・資金不足比率を公表

地方公共団体の財政健全化に役立てることを目的に制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、新しい財政指標の公表が平成19年度決算から義務付けられています。

この法律に基づき、毎年度４つの健全化判断比率（①実質赤字比率／②連結実質赤字比率／③実質公債費比率／④将来負担比率）および公営企業会計ごと（簡易水道事業・集落排水事業）の資金不足比率について、村監査委員の審査を受け、議会に報告し公表しなければならないこととされています。

本村は全ての値が基準値を下回り、実質公債費比率および将来負担比率においては前年度より値が改善されていることから、健全財政を維持していると言えます。

■財政健全化判断比率

指　標	鮫川村の指標	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	—	20.0%	40.0%
実質公債費比率	5.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	—

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字額がないため「－」で表示
※将来負担比率は算定されないため「－」で表示

【用語解説】
■**実質赤字比率**…普通会計（本村の場合は、一般会計および特別会計の村営バス事業、交流施設、学校給食センターが該当）の赤字額の収入（標準財政規模）に対する割合■**連結実質赤字比率**…全ての会計の赤字額の収入に対する割合■**実質公債費比率**…収入に対する公債費の割合。過去３年間の平均値を使用■**将来負担比率**…将来見込まれる負債（地方債の償還金や退職手当支給予定額など）の収入に対する割合

■資金不足比率

会　計　名	鮫川村の指標	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0%
集落排水事業特別会計	—	20.0%

※２つの会計ともに収支が黒字のため、資金不足率は生じませんでした。



携帯電話等エリア整備事業
5,２４８万円
携帯電話の不通話地域を解消するため、折戸地区と薮地区に通話設備（ＮＴＴドコモ・ＫＤＤＩ）を整備しました。



こどもセンター太陽光発電設備等導入事業　3,379万円
避難所に指定されているこどもセンターにおいて、停電時に電気が使用できるように太陽光発電設備と蓄電池を導入しました。



村道維持補修事業
10,880万円
舗装から一定年度経過し、路面損傷が著しい路線（３路線）の舗装補修を行い、より安全に通行できる道路の整備に努めました。

鮫川村文化祭

A Cultural Festival

■期間中の催し

行事名	日　時	会　場	内　容	実施団体など
第21回 村少年主張大会	11月3日（木・祝） 9時～	村公民館 （大集会室）	小・中学生や高校生が日ごろ考えていること、訴えたいことを発表	村青少年健全育成推進協議会
第15回 音楽発表会	11月3日（木・祝） 11時30分ごろ		村内の小・中学生などによる合唱	村教育委員会
鮫川の郷土料理を楽しむ会	11月12日（土） 表彰式：10時30分～ 郷土料理を楽しむ会：正午～	村公民館 （大集会室）	各種コンテストの表彰式後、郷土料理を楽しむ会を開催	村里山大豆特産品開発プロジェクトチーム
ふる里文化芸能 クラブ芸能発表会	11月23日（水・祝） 9時～13時	村公民館 （大集会室）	加盟団体による、歌や踊りなどの発表会	ふる里文化芸能クラブ
第69回 鮫川村文化祭	11月25日（金）～ 11月30日（水） 9時～19時 ※30日は正午まで	村公民館	一般作品展 公民館事業作品展 高齢者作品展 小中学校児童生徒作品展 こどもセンター作品展 修明高校鮫川校作品展 やまぶきの会作品展 文化団体作品展示（アクリル画愛好会、奥の鮫川文芸クラブ、パッチワーク愛好会、雅心書道塾） 防火ポスター作品展 みやぎ会作品展 フォトコンテスト作品展	村教育委員会

一般作品を募集します

第69回鮫川村文化祭行事において、文化団体に属さない人の一般作品を募集します。

対象　村内居住者

募集作品　絵画、手芸、写真、陶芸、生け花、木工、竹・わら細工など

募集期間　11月11日㊎まで（土日、祝日除く）

応募方法　応募用紙に必要事項を記入し、11月11日㊎までに村公民館に申し込んでください。

作品搬入　11月24日㊍13時から16時までの間に会場に直接搬入し、飾りつけをお願いします。

作品搬出　11月30日㊌13時30分から搬出してください。

問村教育委員会教育課
☎㊾3151



舘山周回駅伝競走大会

村体育協会主催の「第２回舘山周回駅伝競走大会」は12月18日㊐に行われます。

大会は７地区体育協会対抗だけでなく、友人や職場仲間などでチームを編成して出場できます。大会当日、村民皆さんの応援をお願いします。

日時　12月18日㊐10時スタート

場所　▼開・閉会式…村農業者トレーニングセンター▼コース…宿ノ入、広畑、新宿、道少田地内を走る周回コース１周約２・７㌔を４周計10・７㌔（スタート・ゴールはトレセン）

参加資格　次のいずれかに該当する人▼①村内居住者②村出身者③村内事業所従事者など

部門　▼体協レース部門…地区体協において、走者限定のとおり走る▼体協チャレンジ部門…地区体協において、走者限定にこだわらず、誰でも走れる▼一般チャレンジ部門…地区体協にこだわらず、チームを編成して出場する

表彰　部門ごとに上位チームを表彰する　※区間賞なし

参加費　▼体協レース・体協チャレンジ部門…１チーム１０００円▼一般チャレンジ部門…１チーム２０００円

申し込み　申込書に必要事項を記入し、11月25日㊎までに参加費を添えて村教育委員会に申し込んでください。

■交通規制に協力してください

舘山周回駅伝競走大会開催に伴い、12月18日㊐10時から11時30分まで、コースとなる国道３４９号および村道は通行止めです。皆さんの協力をお願いします。

問村体育協会事務局（村教育委員会教育課）☎㊾３１５１

■区間

区間	走者限定	距離(㌔)
1	小学生	0.9
2	小学生	0.8
3	中学生	1.0
4	中学生	2.7
5	30歳以上	0.9
6	一般(高校生以上)	1.7
7	一般(高校生以上)	2.7

農産物などの放射性物質測定結果

村内で栽培・採取された農産物などの放射性セシウム測定結果を公表します。結果は参考値で目安です。

村は引き続き放射性物質の検査を受け付けています。ぜひ、利用してください。

【注釈】
①放射性セシウムは134と137の合算値です。
②検出限界値未満を「不検出」と表示しています。
③空欄は測定実績がありませんでした。
④同じ地区で複数ある場合は、最小値と最大値を表示しています。

問村農林課☎㊾3114

９月16日～10月15日検査　［ベクレル/kg］

検査試料	赤坂西野	西　山	赤坂中野	東　石	富　田	渡　瀬	青生野
白菜	不検出						
さといも	不検出	不検出		不検出	不検出		
大根		不検出		不検出		不検出	
ネギ	不検出	不検出	不検出				
小松菜	不検出	不検出	不検出	不検出			
さつまいも		不検出		不検出			
とろろ芋	不検出	不検出					
春菊	不検出	不検出					
花豆	不検出						
かぼちゃ		不検出		不検出			
イチジク		不検出					
芋がら(生)			不検出				
大根葉		7			8		
イノシシ肉				66			274

鮫川村仮設焼却炉監視委員会を解散

仮設焼却炉の稼動が平成27年7月に終了し、平成28年2月から開始された施設の解体撤去が盛土工事を残して終了しました。これを受けて、鮫川村仮設焼却炉監視委員会委員による現地調査が、9月30日に行われました。

現地調査では、仮設焼却炉が解体撤去され、更地になった跡地を元の形に復旧するための盛土工事が行われている様子を視察しました。また、環境省から解体撤去等工事におけるモニタリング結果について報告がありました。その中で、焼却炉撤去後の土壌、周辺の空間線量に異常がないこと、地下水を含む周辺4カ所の水質、敷地境界4カ所の土壌に異常がないことが説明され、鮫川村仮設焼却炉監視委員会に了承されました。

これにより、仮設焼却炉の安全運転の確認と、関係機関が情報を共有することを目的として平成25年1月に設置され、監視活動を行ってきた鮫川村仮設焼却炉監視委員会は、所期の目的が達成されたとして、同日（9月30日）をもって解散することが決定されました。

なお、解体撤去等工事におけるモニタリング結果は村のホームページ「監視委員会のお知らせ」ページで公開しています。

問村地域整備課環境係☎㊾31-2696

手まめ館「11周年大感謝祭」

日時 11月6日㊐9時～18時

直売所

感謝セール 9時～18時
新鮮野菜、みそ・豆腐といった大豆加工品、肉や牛乳などを通常価格の10～50％OFF　※今年の新みその販売を11月6日㊐に開始します。

お楽しみ抽選会 9時～15時
直売所またはカフェで1000円以上の買い物毎に、抽選券1枚を差し上げます。空くじなし先着500本。

食　堂 11時～13時30分
バイキング付け合せ付きワンコイン（500円）ランチ　※数に限りがありますので、なくなり次第終了。

カフェ 9時～18時
食パン1斤200円、惣菜・小物パン全品100円の特別販売。ブレンドコーヒー各種特別価格200円（通常価格400円）　※数に限りがありますので、なくなり次第終了。

イベント
- 福岡県出身の双子デュオ「健太康太」によるミニライブ13時～14時
- 手まめ館特製投げ餅14時30分～

出　店
焼き鳥、焼きそば、鶏のから揚げ、コロッケ・メンチ、ピザーラなどの出店が並びます。　※豆乳・甘酒のサービス

問村農産物加工・直売所「手・まめ・館」☎㊾25-2556

鮫川村介護予防講座を開きます

村は介護予防講座を開きます。これからの介護予防の考え方を学ぶための講話や「いきいき百歳体操」の実践方法などを学びます。そのほか、モデル事業として体操に取り組んでいるグループの体験談などを聞くことができます。どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。

日時 11月28日㊊13時30分～15時30分
場所 保健センター
対象 どなたでも参加できます。事前の申し込みは不要です。
内容 ▼講話「鮫川村介護予防講演会～いきいき百歳体操の取り組みにむけて～」▼いきいき百歳体操▼モデルグループからの報告や今後の自主活動の説明会など

問村住民福祉課福祉係☎㊾31-1133

ふくしま駅伝 11月20日㊐7時40分スタート

若い力を機動力に上位を目指す

第28回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）は11月20日㊐、しらかわカタールスポーツパークをスタート、県庁前をゴールとする16区間、95・1キロのコースで行われます。

今年で27回目の出場となる鮫川村は、若い力を機動力とするチームで挑みます。中学生・高校生を中心に編成し、それをベテランがまとめています。

9月1日に「ふくしま駅伝鮫川村チーム結団式」が村公民館で行われました。選手たちは、気持ちを新たに、チーム一丸となって走りぬくことを心に誓いました。

選手たちは大会に向けて今後さらに練習を重ね、上位入賞を目指します。鮫川村、そして鮫川村民の代表として出場する選手たちに、村民の皆さんの応援をお願いします。

団長

大橋邦次
村体育協会長

監督

阿久津光市
村スポーツ推進委員会長

コーチ

舟木敏勝
ふくしま駅伝経験者

コーチ

目黒信一
村スポーツ推進委員

選手

鈴木　悟
鮫川たんぽぽの家

選手

圓井彰彦
マツダ（株）

選手

前田大樹
白河地方広域市町村圏消防本部

選手

圓井敏彦
ALSOK 福島㈱

選手

芳賀悠介
信州大学

選手

芳賀弘康
白河旭高３年

選手

三瓶浩斗
学法石川高３年

選手

鈴木　蓮
学法石川高３年

選手

須藤康太
日大東北高３年

選手

生田目大輔
学法石川高２年

選手

緑川春香
学法石川高３年

選手

須藤　楓
鮫川中３年

選手

舟木悠悟
鮫川中３年

選手

円井純一
鮫川中２年

選手

舟木　陽
鮫川中２年

選手

北條佑奈
鮫川中２年

選手

坂本花梨
鮫川中２年

選手

舟木朝陽
鮫川中１年

選手

高野敦輝
鮫川中１年

選手

土手内吉輝
鮫川中１年

選手

木村天音
鮫川中１年

選手

蛭田樹璃
鮫川中１年

ぼく・わたしの夢

〈第18回〉

鮫川小6年生



円谷楓華（ふうか）さん

看護師になりたい

将来は頼られる看護師になりたいです。体調が悪い人を助けてあげられるようになりたいと思ったのがきっかけです。算数が苦手なので、計算ミスがないように見直しをしっかりして間違いをなくしたいです。

友達をずっと大切に

友達をずっと大切にして、大人になっても同じメンバーで楽しくやっていきたいです。高校生になったら、友達とシェアハウスをしてみたいです。スポ少の野球では、打席に立ってホームランを打ちたいです。



木之内稜仁（りょうと）君



鈴木康孝（こうた）君

家族を大切にしていきたい

これからも家族を大切にしていきたいです。そのために、掃除や自分でできることを進んでやって助けていきたいです。国語、算数などが苦手です。ノートにしっかり授業内容を書き写して、分かるように頑張りたいです。

教育長コラム

4年後の東京オリンピックには大勢の外国人が日本にやって来ます。鮫川村に言葉や生活習慣の違う外国人がもし来ることがあったら心配はないでしょうか。

お客さまの信頼に応えるには言葉が必要です。

・お茶ってどう飲むの？
・あれは何をするところですか？（寺社を指して）
・宗教は何を信じますか？
・すしはどうやってつくるの？など

学校で学んだ英語を使い、日本の風俗習慣などの文化や食事などについて世代や職業を超えて学んでみませんか？

村内には、名人と呼ばれるエキスパートがたくさんおられます。その名人のお仕事を拝見し、気づいたことや感想を述べ合う機会に少しだけ外国語が使えるだけでも楽しいものです。

ちなみに言えばニホンソバの原材料の多くは外国産なのです。

奥貫　洋

学校だより

（145）

鮫川小学校編

秋のさめっ子大活躍！
東白川郡陸上競技大会

10月4日、さわやかな秋空の下、6年生が白河陸上競技場ですばらしい活躍をし、10種目において入賞することができました。結果は次の通りです。（敬称略）▼4×100mリレー（男子）3位▼100m走4位…西野瑠井▼80mハードル2位…中川西峻來、（5年の部）4位…舟木玲王▼1000m走2位…宗田怜也▼走り幅跳び3位…坂本大夢▼走り高跳び（男子）1位…水野陽亮、3位…田子陸斗（女子）2位…岡田十妃杏、6位…中川西愛美▼ボール投げ（男子）2位…関根輝、3位…木之内稜仁、5位…鈴木爽太（女子）4位…八木伊吹、5位…藤元華

宿泊学習（4・5年生）

9月8日、9日の2日間、いわき海浜自然の家において、4・5年生が宿泊学習を行いました。1日目は「海浜なんでもチャンピオン」や「ナイトハイク」を楽しみ、2日目は「野外炊飯」に挑戦しました。火をおこすのが大変でしたが、協力しておいしいカレーが出来上がりました。いい思い出がたくさんできました。



修学旅行・見学学習

10月7日、6年生の修学旅行と1年生から5年生の見学学習を行いました。行き先は、1・2年生はムシテックワールド、3・4年生は郡山市ふれあい科学館と大安場史跡公園、5年生はアクアマリンふくしまと日産自動車いわき工場です。6年生は青生野小と合同の修学旅行で、飯盛山などを見学しました。どの学年も楽しく充実した活動を行うことができました。



（文・写真／鮫川小学校）

緑のふるさと協力隊・三登百合子さんの鮫川体験記

さめくら便り

～1年間の鮫川での暮らしをつづります～

収穫する楽しさと大変さ そして、寂しさを感じた

10月になり、朝晩はぐっと寒くなりましたが、天気の良い日が多く日中はまだまだ暖かくてほっとしています。

最近、野菜の販売価格の高騰のニュースを目にすることが多いです。生産者の皆さんも日照不足で思うように野菜が大きくならないと嘆いていました。値段が高い分の苦労があることや本当は値段をつけるのが心苦しいことを聞きました。生産者の皆さんと関わる機会があることを生かして、生産者目線を持った消費者でありたいと感じました。

ありがたいことに連日収穫作業を手伝わせてもらっています。植えて芯摘みをして成長過程を見ていた、エゴマを叩く作業はやる度に少し腕が痛くなりました。多くの作業が機械化されたにもかかわらず、鎌で刈り、叩くという手作業に驚きました。また、人生で初めて稲刈りをしました。東京農大里山景観保全活動の稲刈りでは、学生たちと半日がかりで手刈りをし、はせ掛けをする体験をしました。たくさん実っていた稲が刈られた景色を見ると少し寂しくなりました。しかし、生きるために食べ、食べるために作っているのでそんなことは言っていられないですね…。丹精込めて作られた新米は、甘みがあってとてもおいしかったです！

また、10月はお祭りやイベントもあり、たくさんの人と出会い、楽しい時間を過ごせました。残りの任期が少なくなってきており、景色を見たり、村の人と話したりするとき、ふと切なくなります。





上_ 落合地区でじゅうねんの実の収穫作業を手伝いました。すべて手作業だったため腕が痛くなりました

下_ 江竜田地区にある大きな畑で、大豆の収穫作業を手伝いました。畑から見える風景は、とてもきれいでした



東京農大の保全活動で稲刈りをしました。広島の友達にも手伝ってもらいました


手をつなぎゴールを目指した「大地をけってよーいどん！」

元気いっぱい駆け回る
こどもセンター親子運動会

さめがわこどもセンターの親子運動会は9月24日、村農業者トレーニングセンターで行われました。4、5歳児と祖父母による「玉入れ」では、次から次へとお手玉を玉入れカゴめがけて投げ込みました。その後も、「大地をけってよーいどん！」や「おばけをやっつけろ！」など多彩な種目を行いました。

館内は子どもたちの歓声と保護者の応援に包まれ、それを受けながら園児たちは元気いっぱい駆け回りました。

鎮守の森に歓声響く
赤坂西野区ふるさと相撲大会

赤坂西野区ふるさと相撲大会は10月２日、名下地内の熊野神社境内で行われました。大会には地元青年会や東京農大生、県外からの参加者が力士として参加し、迫力ある取組を繰り広げました。ちびっ子相撲では物言いがつけられ、取直しとなる取組があるなど会場を盛り上げました。今年は日本相撲協会立浪部屋関東後援会の協力で同部屋から２人の幕下力士、羅王(らおう)と越錦(こしにしき)が土俵に上がり、白熱した取組をみせました。


ちびっこたちと土俵で取り組みをする羅王


中学校生活最後の壇の岡祭となる三年生の合唱

生徒たちの思いが結集
鮫川中の「壇の岡祭」

鮫川中(小林敏史校長、１０２人)の「壇の岡祭」は10月22日、同校で行われました。今年は「奏～みんなでひとつの音色を～」をテーマに、午前中は、意見文発表、英語弁論発表、クラス対抗の合唱コンクール、特設合唱および合奏の発表がありました。英語弁論発表では３人が登壇し、英語をすらすらと発表していました。午後には、総合学習で学んだことを披露したほか、有志による発表も行われ、生徒たちの思いが結集した学校祭となりました。

昨年準優勝の棚倉町に惜敗
第10回福島県市町村対抗軟式野球大会

県市町村対抗軟式野球大会に出場した鮫川村チームは９月24日、１回戦で昭和村と対戦しました。延長の末、８対７でサヨナラ勝ちをおさめました。２回戦は会津坂下町と対戦し、７対４で勝利しました。続く３回戦は昨年度準優勝の棚倉町と対戦し、１点を争う投手戦へ。１点リードされ、得点圏へランナーを進めるものの、あと１本が出ず１対２で惜しくも敗れました。チーム一丸となったプレーに拍手が送られました。


白熱した試合の鮫川対棚倉戦

秋晴れの中で食欲の秋を満喫
第29回高原の鮫川うまいもの祭り

「第29回高原の鮫川うまいもの祭り」は10月16日、鹿角平観光牧場で開かれ、村内外からの多くの参加者でにぎわいました。

爽やかな秋晴れの下、焼き肉をメーンに、特産品などの出店が並び、鮫川村の「うまいもの」をアピール。特設ステージでは、塙工業高校の和太鼓部による和太鼓演奏を皮切りにＦＭＸ(フリースタイルモトクロス)のデモンストレーション、草原のトライアスロン大会、桜田瞳さんとプアナニフラによる演歌歌謡ショーやフラダンスなど多彩な催しが繰り広げられました。

恒例となったフリースタイルモトクロスは迫力の演技で観客を魅了。初めての試みとなる草原のトライアスロン大会は村内外から９チームが参加し、風船がなかなか割れず悪戦苦闘しながらもゴールを目指しました。参加者は鮫川のうまいものに満足気な様子でした。





上_塙工業高校和太鼓部による和太鼓演奏が盛大に行われた
下_会場は約２０００人の参加者がバーベキューを楽しんだ



102台のバイクが2台ずつスタートを切った

バイクラリーツーリングが開催
県内外から100人以上が参加

初めての開催となるバイクラリーツーリング「Door of Adventure」は10月８日、９日の２日間、鹿角平観光牧場をスタート・ゴールとして村内外で行われました。このバイクラリーツーリングは速さを競うものではなく、GPSやコンパスなどを使い自分自身でルートを見つけて走る競技です。両日合わせて約300㎞を走りぬいた参加者からは、「郷土料理がおいしく、鹿角平のロケーションがすばらしかった」と称賛する声が多く聞かれました。

学習の成果を披露
青生野小で学習発表会

青生野小(藤田篤校長、11人)の学習発表会は10月23日、同校で開かれ、児童たちが日ごろの学習の成果を披露しました。１・２年生による元気な「開幕の言葉」でスタートし、創作劇や主張発表、全校合唱などが披露されました。５・６年生の劇「セロ弾きのゴーシュ」では、堂々とした演技を披露しました。プログラムの最後には、児童、保護者、地域住民などが「村民の歌」を合唱し、体育館いっぱいに歌声を響かせました。

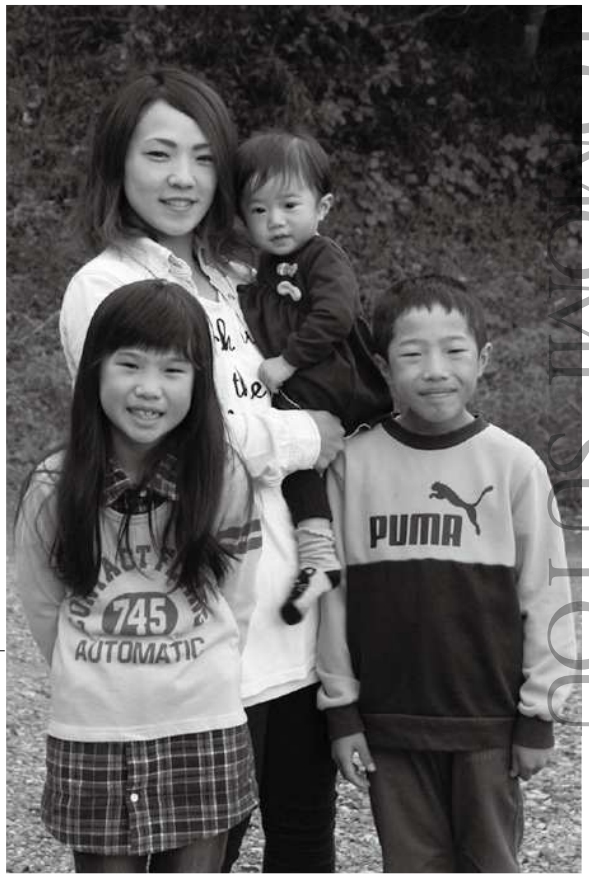


５・６年生による劇「セロ弾きのゴーシュ」

村民【随想】リレー ―― 220

須藤朋美さん

祖父の存在



TOMOMI SUTOU

すとう・ともみ●1986年1月白河市生まれ。子どもたちの成長が楽しみ。モットーは笑顔を大切に。赤坂西野字滝、30歳。

私は21歳の時に嫁いできました。今年で9年。昨年8月に3人目を出産し、慌ただしく、にぎやかに子育てに奮闘中です。

その子育てをしていく中で、家族はとても協力的で助かっています。我が家には、今年で88歳になる祖父がいるのですが、子どもたちの面倒を率先してみてくれます。平日、私だけの時に小学生2人の宿題をみてくれたり、毎日散歩に連れていってくれたりします。

一番驚いたことがありました。それは、スポ少で野球をやっている息子のキャッチボールの相手をしていたことです。ハラハラしながらその姿を見ていましたが、祖父は楽しそうにキャッチボールをしていました。90歳近い祖父とは思えないぐらいの動きでした。

子どもたちにとって祖父の存在は大きいです。生まれた時からずっとそばに優しく寄り添ってくれている祖父。そのためか、子どもたちと祖父の間には深い絆があるような気がします。

そんな祖父に、感謝の気持ちを伝えられていません。この場を借りて言いたいです。

「いつも本当にありがとう」

■

次号は、蛭田こずえさん(赤坂中野字東前田)にバトンタッチ!

俳句

カサカサと画室静かに窓開けり　中井　恒峯

土手かぼちゃ草刈刃先切り外し　北條素人坂

北の地の多くの野菜台風禍　松本　精一

孫の手のぬくもりと走る運動会　前田　縫子

秋日和会話はずんでウォーキング　山本　恵子

会津路や一両列車曲りくる　斎須　信子

コスモスに支柱立てやる今日も雨　鈴木　米子

ほろほろと記憶こぼれる楢桴　山本五十鈴

短歌

鳩避けのテープ外せば大根の双葉の列が小風に揺れる　鈴木イミ子

朝夕の一肌寒じて白菜も中秘の月の雫と太りだす　佐藤　春枝

からたちの実はたわわなり短日を浴びて黄金の光を放つ　水野　珠子

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

ねこのおうち

柳美里著、河出書房新社



彼は子ねこを捨てる場所を探しました。「朝になったらすぐに見つけてもらえるところがいい」彼はベンチに置き去りにすることにしました。夜のひかり公園は静かでした。ひかり公園のねこたちの命の物語です。

美しい血液をつくる かんたん極上レシピ

小林弘幸著、徳間書店



究極の健康とは、全身の細胞の隅々まで美しい血液が流れていること。そのために、腸内環境と自律神経のバランスを整えることが重要です。本書では、この2つを改善し、美しい血液を全身に行きわたらせるレシピを紹介します。

第３土曜日は 家族一緒に読書の日



2016年10月22日撮影

この風景はどこ？ Photograph

懐かしい風景と思う人が多いのではないでしょうか。
特徴的な建物ですぐに場所がわかりそうですね。

景勝地に限らず、皆さんが好きな村内の風景を教えてください。モノクロ写真で分かりにくいものは掲載できませんので、ご了承ください。＜応募方法＞①氏名②年齢③住所④電話番号⑤好きな風景(場所)を明記して応募してください。＜応募先＞役場企画調整課　〒963-8401赤坂中野字新宿39番地5　☎0247㊾3115　E-mail：kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp

※答えは21ページ「情報BOX」に掲載しています。

黄金田の刈り取り進むの機械化に
驚くばかり老えいる我わ
石井　幸子

刈終えし田圃にひらひら幟旗鎮守
のお祭り相撲も賑わう
須藤シツエ

ニュースにて知る台風の激しさに
友を安じて電話何度も
前田喜三子

秋茄子の紫紺の色の艶やかさ一品
作りて夕餉の卓に
関根ヨネ子

稲穂揺れ朝の散策草露浴びて農道
歩めば元気湧き来る
藤田千代子

今日もまた朝より雨が降り止まず
稲刈時期になっているのに
関根ハナヨ

オニヤンマ部屋を巡りつ元気よく
吾を慰め青空目ざす
板橋　源良

保原より雨の彼岸に来てくれし娘
に持たす大きいぼたもち
関根キヌ子

台風も自然の流れに迷走す甚大な
りし被害を土産に
矢吹　一二

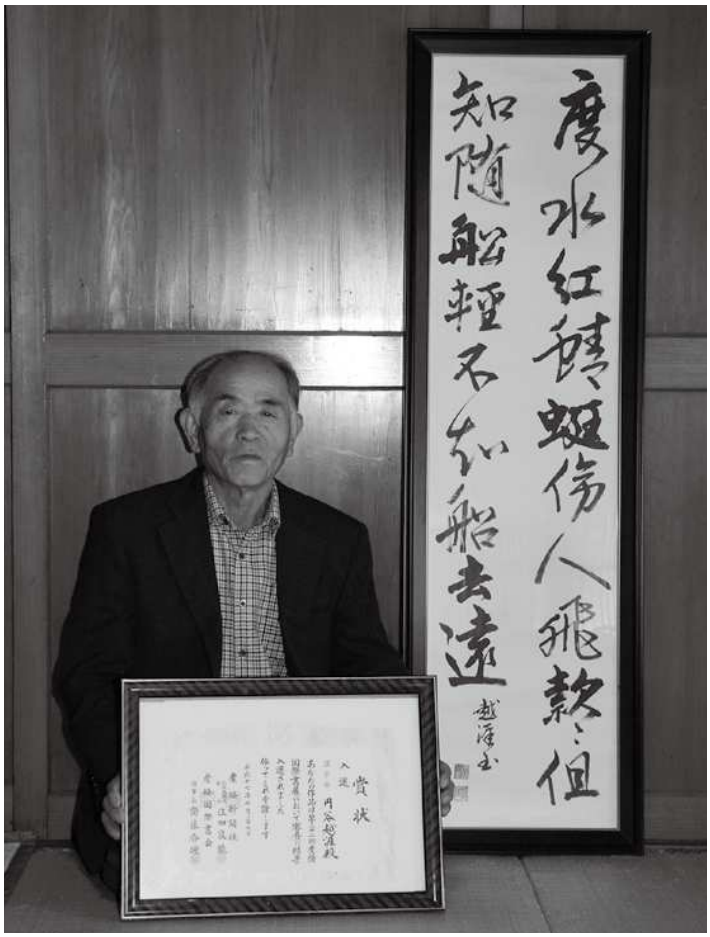
長雨の続きて白菜大根の痛められ
しか生育進まず
北條　平

さめがわ人　No. 8
Person

圓谷菊重さん

つむらや・きくしげ（86）西山字鬼越

毎日続けることが大切
衰えない向上心



小学校の教員を約40年勤めた圓谷菊重さん。退職後の現在は、農作業や書道、水墨画などを楽しみに過ごしています。菊重さんは現在の岩瀬農業高校を卒業し、臨時免許により小学校の教員として働きました。教員免許取得のため、小学校が長期休みとなる夏休みなどを使って東京の大学に通い教員免許を取得しました。

　そんな努力家の菊重さんが教員時代から始めた書道は、約60年が過ぎた今も続けています。「初めは、子どもたちと一緒に先生に指導してもらっていた」という書道は、七夕展や書初め展などに入選する腕前。書道は主に静かな夜に行っています。毎日約2時間、部屋にこもってさまざまな種類のものを書いています。「やめようと思った時もあった」という菊重さんですが、これまで続けてきた理由をこう話してくれました。「自分で決めて始めたことだから。飽きずに毎日続けることが大切」ときっぱり。今でも月に1度、課題作品を提出し、添削してもらっています。納得できない時もあるそうですが、「毎日書かなきゃだめ。提出して添削してもらうことで上達する手がかりがもらえる」と向上心は全く衰えません。

　そんな菊重さんに書道の思い出を聞くと「『産経国際書展』に入選したこと」と振り返ります。この産経国際書展は、「日展・毎日書道展・読売書法展」に並ぶ書の四大展の一つで、国内だけでなく海外からも多数の応募があります。これまで長い間、書道をしてた菊重さんですが、それでも入選は一度きりと、厳しい世界です。

　「これからも日常として書道をしていきたい。そして、書けなくなるまでずっと書道を続けていきたい」と書に対する練習の日々は、これからも続いていきます。



菊重さんのお気に入りの書とともに

若者の広場　No.143

Young Plaza

藤田朋広さん

みんなが気さくですぐ仲良くなれる



ふじた・ともひろ
1995年５月２日生まれ　21歳
O型　おうし座
趣味はショッピング
赤坂西野字茅

★今、夢中になっていることは？

ショッピングと野球、バレーボールです。高校の時から服が好きで、郡山や県外に買い物に出かけたりします。野球は小学３年から始め、今は「西野ヤンキース」に所属しています。

バレーボールは最近始めたばかりですが、仕事の後に練習などをしています。

★これからチャレンジしてみたいことは？

職場の人に誘われて、今年の２月からスノーボードを始めました。今年も冬場にチャレンジして、上達できるようにしたいです。

★鮫川村に住んでいて感じることや好きなところは？

地域の皆さんが気さくなところがいいです。すぐに仲良くなれて、楽しい人たちばかりです。

★鮫川村に要望などはありますか？

強いて言えば、大手企業が一つでもあれば、地域の活性化や雇用につながると思います。

■

12月は、山本飛翔さん（赤坂西野字大塩在住）の予定です。

今月の逸品

Cooking



むし豆腐

18年度県南農林事務所長賞作品（豆料理部門）

■材料（４人分）

ごぼう…50ｇ　　にんじん…50ｇ
しいたけ…２枚　　鶏肉…100ｇ
しょうゆ…大さじ１　　みりん…小さじ１
豆乳（にがり）…500cc　　枝豆…50ｇ

■作り方

❶ごぼう、にんじんはささがき、しいたけ、鶏肉は適当な大きさに切り、しょうゆ、みりんで味つけする。
❷❶を容器に入れ、豆乳（にがりを混ぜたもの）、枝豆を加えて蒸し器で15分ほど蒸す。



我妻トシ子さん（66）西山字落合

紹介者から一言

熱いうちに食べるとおいしいです。入れる野菜によっていろいろ味わえると思います。

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

ⓘ案内

県民手帳・県勢要覧を販売しています

県統計協会発行の「２０１７福島県民手帳」「福島県勢要覧」を販売しています。購入する場合は、代金を持参の上、役場企画調整課または住民福祉課窓口でお求めください。

２０１７福島県民手帳▼価格…５００円（税込）▼内容…月間ダイアリー、週間ダイアリー、統計データ（全国から見た福島県、県内市町村勢一覧など）、日常生活に役立つ便覧（災害発生時の連絡先、年齢早見表など）

福島県勢要覧（Ｂ６判）▼価格…１５００円（税込）▼内容…県勢全般がわかる総合統計書。県および県内市町村の最新統計資料（自然、人口、産業、所得・物価・地価、復興のあゆみなど）。

問 村企画調整課企画振興係 ☎㊾３１１５

秋季全国火災予防運動

「消しましょう　その火その時　その場所で」をスローガンに11月９日から15日までの７日間、「秋季全国火災予防運動」が行われます。この時期は、空気が乾燥し火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意し、火の元を確認して火災を出さないようにお願いします。

また、住宅火災から身を守るため住宅用火災警報器を設置しましょう。

問 棚倉消防署鮫川分署 ☎㊾２１１９

棚倉消防署鮫川分署からのお願い

１１９番通報は、消防指令センターで受け付けをしていますが、最寄りの消防署への通報が数多く見受けられます。迅速に対応するため、火災・救急・救助は「１１９番」へ電話をしてください。

「こころのうた」発行

村青少年健全育成推進協議会は「第21回少年主張大会」「第20回こども俳句・短歌・詩のコンクール」「第９回家族への短い手紙」の作品をまとめた「こころのうた」を作成しました。公共施設などに置いてありますので、ぜひご覧ください。

問 村公民館 ☎㊾３１５１



毎月8日は「歯の日」です

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。
11月の担当は――

鮫川小学校
保健委員会（５年生）

舟木玲王君
森　陽輝君
鈴木七海さん



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247−49−3111
FAX 0247−49−2651

災害時対応電話（停電・災害時）
49-3302・49-3303

住民福祉課	
健康係	49-3112
住民係・福祉係	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
地域整備課	
建設係	49-3116
環境係	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手・まめ・館	49-2556
山王の里	48-2848
ゆうきの郷土	49-3474

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月の納税
固定資産税（第４期）
国民健康保険税（第６期）
介護保険料（第６期）
後期高齢者医療保険料（第４期）
※納期限：11月30日（水）

information

自動車事故被害者救済制度

独立行政法人自動車事故対策機構は、自動車事故に遭われた人や家族のために「交通遺児等育成資金の貸付」や「重度後遺障害者に対する介護料の支給」を行っています。詳しくは問い合わせてください。

問 独立行政法人自動車事故対策機構福島支所☎024-522-6626

うつ病家族教室

県南保健福祉事務所は、うつ病に関することや、うつ病の人との接し方を知ってもらう場として「うつ病家族教室」を開きます。

対象 うつ病の患者をもつ家族
日時 11月18日㊎13時30分～15時45分
場所 県南保健福祉事務所「大会議室」（白河市郭内127番地）
内容 講話「家族と本人との距離の取り方(2)」・家族交流会
申し込み 県南保健福祉事務所に電話で申し込んでください。

問 県南保健福祉事務所・障がい者支援チーム☎0248-㉒-5649

相談

法律相談

白河司法書士総合相談センターは、不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判や成年後見などに関する法律相談を行います。相談は無料で、秘密は厳守します。

日時 11月17日㊍、12月15日㊍いずれも13時～16時
場所 須賀川市中央公民館2階「OA研修室」（須賀川市八幡町134番地）
その他 事前に予約をしてください。緊急を要するものについては、最寄りの相談員を紹介します。

問 福島司法書士総合相談センター☎0120-81-5539（平日10時～12時30分、13時30分～16時）

労働困りごと相談会

職場の中で起きている賃金や退職、人間関係などに関する困りごとや疑問についての相談会を行います。相談は無料で秘密は厳守します。現地相談会では、労働問題に精通している労働委員会委員が対応します。予約は不要ですので、気軽に相談してください。

日時 12月4日㊐10時～16時
場所 須賀川市産業会館「1階会議室」および「1階研修室」（須賀川市花岡34-2）
電話相談 県労働委員会事務局☎024-521-7594（10時～17時）

問 県労働委員会事務局☎024-521-7594

視覚障がい者の教育相談

福島市にある県立盲学校は、疾病などによる視機能低下（著しい視力低下や視野狭窄、視野欠損など）で、進学や就労で困っている人の教育相談を行っています。予約は不要ですので、気軽に問い合わせてください。

対象 原則18歳以上の人が対象ですが、高校生も相談可能です。
日時 第2・第4月曜～金曜日・9時～16時
場所 県立盲学校（福島市森合町6-34）

問 県立盲学校☎024-534-2574

「ハラスメント対応特別相談窓口」の開設

9月1日から12月28日まで、「ハラスメント対応特別相談窓口」を開設し、労働者や事業主から妊娠などに伴う精神的・肉体的嫌がらせの相談を受け付けます。

問 厚生労働省福島労働局雇用環境・均等室☎0800-800-4611

女性の人権ホットライン強化週間

福島地方法務局と福島県人権擁護委員連合会は、11月14日㊊から20日㊐までの7日間を全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、夫・パートナーからの暴力やストーカーなど女性をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るため、電話相談の取り組みを強化します。

相談は無料で、秘密は守られます。人権擁護委員および法務局職員が対応しますので、気軽に相談してください。※強化週間の期間以外の日（平日8時30分～17時15分）でも相談に応じていますので、利用してください。

時間 8時30分～19時
※19日㊏・20日㊐は10時～17時
電話番号 「女性の人権ホットライン」☎0570-070-810

問 福島地方法務局人権擁護課☎024-534-1994

●**この風景はどこ**？
答え 鮫川中から見た広畑地区



November
11

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター
［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター

火	水	木	金	土
11/1 ◆送迎車運行日 （西野・西山地区） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	2 ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●「手まめ館」定休日	3 文化の日 ㊡大木医院（棚倉町） ☎33-2424 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●第21回村少年主張大会・第15回音楽発表会…9：00 ～［公］	4 ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	5
8 ◆送迎車運行日 （西野・西山地区） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	9 ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●やまゆり保育室［こ］ ●３歳児健診… 13:00～[保]	10 ◆送迎車運行日 （青生野地区） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	11 ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	12 ●鮫川の郷土料理を楽しむ会…12:00 ～［公］ ●修明高校鮫川校「山峡祭」…10:00 ～
15 ◆送迎車運行日 （西野・西山地区） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保] ●やまゆり乳児室［こ］	16 ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●６～７カ月児健康相談、10カ月児健診・口腔健康相談［保］ ●おはなしの森… 16:00 ～［図］	17 ◆送迎車運行日 （青生野地区） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	18 ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保] ●心配ごと相談… 13:00 ～ 15:00[公]	19
22 ◆送迎車運行日 （西野・西山方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	23 勤労感謝の日 ㊡塙厚生病院（塙町） ☎43-1145 ●「さぎり荘」定休日 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●ふる里文化芸能クラブ発表会…9:00～[公]	24 ◆送迎車運行日 （青生野地区） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保] ●わくわく図書館 ひろば…16:00 ～［図］	25 ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●村文化祭作品展示 ［公］11月30日まで	26
29 ◆送迎車運行日 （西野・西山方面） ●やまぶきの会… 10:00 ～ 15:00[保]	30 ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●固定資産税などの納期限	12/1 ◆送迎車運行日 （青生野地区）	2 ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区）	3 ●お遊戯会［こ］
6 ◆送迎車運行日 （西野・西山方面） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	7 ◆送迎車運行日 （中野・東石地区） ●「さぎり荘」定休日 ●「手まめ館」定休日	8 ◆送迎車運行日 （青生野地区） ●やまゆり保育室［こ］ ●やまゆり乳児室［こ］	9 ◆送迎車運行日 （富田・渡瀬地区） ●筋力づくり教室… 10:00 ～ 15:00[保]	10

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

お誕生

9月届け出分・敬称略

お誕生はありませんでした

おくやみ

9月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
横座	矢吹廣信	9. 3	80歳
大塩	鈴木マツイ	9. 4	89歳
前折戸	霜田幸己	9. 8	72歳
水口	瀬谷ヨネ	9.13	81歳

人の動き

10/1現在・（ ）は前月比

人口	**3,663**人	（－19）
男	**1,850**人	（－13）
女	**1,813**人	（－6）
世帯	**1,146**戸	（－5）

寄付寄贈

9月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…矢吹賢一（棚倉町）　霜田利幸（前折戸）　瀬谷祐治（中島村）

■**高齢者の生活・子育て支援などに関する事業のために[金員]**…折戸瑠美（神奈川県）

■**村長が必要と認める事業のために[金員]**…霜田利幸（前折戸）　菊地靖夫（郡山市）

※お誕生、おくやみ、寄付・寄贈欄への掲載を希望しない人は、届け出の際に申し出てください。

●おわびと訂正

本誌10月号19ページ「寄付寄贈」で誤りがありました。おわびして訂正します。

（**正**）圓井利幸（浅川町）（**誤**）圓井利幸（広畑）

編/集/後/記

■10月は毎年恒例のうまいもの祭りが開催されました。今年は秋晴れの中、新たにトライアスロン大会が催され、多くの笑顔が見られました。これから寒さがましていきます。体調管理に気をつけ、食欲の秋を堪能したいものです。（西野）

暮らしのカレンダー

日	月
6 ㊡深谷クリニック（棚倉町）☎33-3223 ●手まめ館11周年大感謝祭…9:00～ ●火災防御訓練 第1日曜日は**環境美化の日**	**7** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日
13 ㊡車田病院（塙町）☎43-1019 ●親子読書教室…10:00～［図］	**14** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●3～4カ月児健康診査・お母さんの口腔健康相談
20 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 ●第28回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会	**21** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日
27 ㊡木村医院（矢祭町）☎46-3528	**28** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日
4 ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 第1日曜日は**環境美化の日**	**5** ◆送迎車運行日（村内全域） ●図書館休館日 ●トレセン休館日

広報 さんかわ Public Relations SANKAWA
11 November 2016
平成28年11月1日発行（毎月1日発行）
第751号（昭和27年9月創刊）

金婚を迎えたご夫婦を紹介



半世紀の歩み Episode_22

中川西一男さん まつ江さん

石井草字石井／1966(昭和41)年３月結婚

「よくここまで２人で頑張ってやってこれたよ。あっという間の50年だった」と振り返る中川西さん夫妻。一男さんは胃の全摘手術を、まつ江さんは２度のくも膜下出血を経験。「運がよかった。今こうやって健康でいられることが何より」と目を細めます。一男さんは16歳の時に父を亡くし、18歳から40年間、家畜商として働きました。「旅行に行く時間もとれず、働きづめの毎日だったけれど、これまでの苦労も今となっては良い思い出」と笑みがこぼれます。

「これからは、自分の体とうまく付き合いながら、ゆっくりと過ごしていきたい」と顔を見合わせました。

こちら 村長室

▼人は失敗しながら成長していくと言われます。失敗することを恐れて、何もしない人もいます。何もしないでいる限り、失敗することはありません。しかし、それは長い目で見るとどうでしょう。何もしないでいると結局は、どんどん自分の能力が低下していくのではないでしょうか。思い切って何かに挑戦すれば、たとえ上手くいかなかったとしても、その失敗から立ち直った時に、その人は新しい自分になっていると思います。▼失敗を失敗として認めることは、つらいことかもしれませんが、そこから我々は少しだけ前に進めるのではないかと思っています。私は「失敗しても何かを得る」方が、人生にとってはよいことではないかと考えます。「挑戦してみよう」と前向きな気持ちで生きていく方が楽しいのではないでしょうか。▼今、「地域おこし、地方創生論」が中山間地方の処方箋として取りざたされています。村民の皆さまや村職員がアイデアを積極的に出し合い、住んで良かったと思える村づくりをしていきたいと思います。

大樂勝弘

発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場企画調整課
〒963-8401　福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5